

12月『餅つき大会としめ縄作り体験』

～全行程アルバム～

2010年12月12日(日)

さあ、今日は餅つき大会です！つきたてのお餅をみんなで食べます。そして、そのあとは稲わらでしめ縄作り体験！自分たちでついたお餅は、味も格別！お餅をた～くさん食べて、持ってきたお弁当を食べなかったご家庭も！お餅は、お持ち帰りもしましたよ。

しめ縄は、現地の農家の方から丁寧に教わりました。ひとりで4つも作った人もいて、「家のいろんなところに飾りま～す！」と。また、「いい記念になりました。自分で作ったしめ縄を飾るなんて、今度の正月はちょっと特別になりそう！」と嬉しいお声もいただきました。とても楽しそうな様子を、画面でお伝えいたします。

～ウイングキッズ企画室一同～



初冬の中でも、自然の色はとても鮮やか。冬桜のピンクや赤い実が、私たちがやさしく迎えてくれています。遠くでコジュケイやヒヨドリやモズがさかんにさえずっていました。



《到着！ちょっと散歩&緑化運動のお勉強》

到着しました！もち米が蒸し上がるまで、ちょっと散歩です。

みんなが見ているのは…



これです！
そう、カマキリの卵のう。



あるお母様、「雪の降る地方では、カマキリの卵ができる高さで、雪の深さがわかるそうですね。」
すばらしい！よくご存じですね。単なる言い伝えが、実際に確かめられているんですよ。



次は、椎茸の栽培を観察。

これはナメタケ。



今回は、中国の内モンゴル地区の方々も来ていました。

昔は草原だったところが、家畜をふやしたために、草が食べつくされて砂漠になってしまっているそうです。そこに木々を植えて、緑地にもどそうとがんばっているそうです。

みんなで、そんな話を一生懸命聞いています。(もちろん、現地ではたらく日本人スタッフからですよ。)

《さあ！餅つきの開始だぞ〜!!》



もち米が蒸し上がりました！

「うわ〜、けむ〜い！」

「はやく、食べた〜い！」

こらこら、まだこれからつくんだよ。でも、どうして炊くのではなく、蒸すのだけ？

ちゃんとバスの中で予習済みです。



「ほら、これがもち米だよ。」「へー真っ白！」



蒸し上がったもち米を臼にいれます。

蒸したばかりのお米も、ちゃんと試食しました。「うわー！ムチムチ！」

「クイズだよ！次は何するんだっけ？」

「こねるのぉ！」
「よく覚えてるねえ！」
ちゃんと予習済みです。



「ほら、こうやって力いっぱいこねるんだ！」



「みんなもやってみな！」

「うんしょ！よいしょ！」一生懸命、こねてます。



「わたしも！」こねてます。



お母さんも、こねてます。

交代で、こねてます。



「これ、大変ですねえ！」
お母さんがんばって！」

お餅は、この「こね」の作業がとっても大切。さあ、次はいよいよ「つき」だよ！

「さあ、こんどはつくよ！」現地スタッフの上田さん、さすがに、腰が入ってます。



つくのもみんな交代です。「杵（きね）って重いんだぞ〜！」

「よいしょ！」



兄妹でついてます。



「よっこいっしょ！」



「とうちゃん、がんばれー！」



お、うまいぞ！



お母さんもついてます。



「よいしょ！」



一回につくお餅は3升。
これを、3回もつきましたから、
全部で9升！すごい量です。

つきあがったお餅は、すぐに試食
します。
さて、どんなふうにして食べたか…。



大根おろし
+
納豆です！



一番人気！
あんこと
きなこです。



では、お餅を丸めたり、試食しているみなさんを紹介！

「おもしろ〜い！」



丸める作業で、粉だらけになった人もいましたよ！

「お兄ちゃん、たのしいね！」



「うわー！のびる〜！」



「めっちゃうま〜！」

「おいしいよ！」



親子で「ハフ！ハフ！おいし〜！」



「お母さん、おいしいね！」



ねこ曰！



ブン太くん
です！

おみやげ用です



みんなで、記念撮影！内モンゴルの方も一緒です！



「これ、おみやげにするの。」
このあと、みんなの分も、つつんでくれました。

《次は、しめ縄作り!!》

お餅でおなかがいっぱいになったあとは、しめ縄作りです。田んぼの上にブルーシートを敷いて、教わります。教えてくださるのは、地元農家の井内さん。まず、こうやって、よぶんなわらを落とします。



「さあ、縄をゆってみよう！」

「じゃ、こんどはしめ縄をつくるよ！」



これは見本。

親子で作業!



できた!みんなでパチリ!



午前中は、楽しくお餅をついて、いっぱい食べて満腹になり、午後はみなさんしめ縄作りに熱中されていました。「とても楽しかった。有意義な一日でした!」と、みなさん大満足の様子でした。

親子でしめ縄とお餅のお土産を持って帰る楽しそうな姿が、とても耀いていましたよ!